

令和6年度 タクシー利用助成事業・ 障害者福祉タクシー利用助成事業



令和6年度、タクシー利用助成事業および障害者福祉タクシー利用助成事業を実施します。

種類	タクシー利用助成事業	障害者福祉タクシー利用助成事業
窓口	保健福祉課介護高齢係(7番窓口)	保健福祉課福祉係(6番窓口)
利用できる方	御代田町に住民登録のある70歳以上のかた	御代田町に住民登録がある70歳未満のかたで、次のいずれかを所持するかた ●身体障害者手帳1～3級 ●療育手帳A ●精神保健福祉手帳1級
利用可能枚数	1人につき48枚まで利用可能です。ただし、年度途中で70歳に達した場合は該当月数分(1月あたり4枚)となります。	1人につき48枚まで利用可能です。ただし、年度途中で70歳に達した場合や、障害者手帳等を取得した場合は該当月数分(1月あたり4枚)となります。
受付開始日	4月1日(月)から購入できます。 ※3月1日(金)より事前受付を開始します。	4月1日(月)から購入できます。
購入時の持ち物	本人確認書類 (マイナンバーカード、健康保険証、免許証等)	利用者の障害者手帳等(原本)
代理申請	申請書の委任欄の記入が必要です(必ず利用者本人が記入してください)。	利用者の障害者手帳等(原本)
利用方法	●町の窓口で助成券を6枚(1,800円)単位で購入します。 ●1枚につき1,000円分まで利用できます。 ●1,000円を超えた金額については、その都度ご自分でお支払いください。 ●1回の乗車で複数枚使うこともできますが、 おつりはできません。 ●タクシー券が利用できるのは「(有)軽井沢観光タクシー」「松葉タクシー(有)」です。	

※購入申込書は、町ホームページからもダウンロードできます。

払い戻しのご案内

ご注意ください

令和5年度のタクシー利用助成券・障害者福祉タクシー利用助成券の有効期限は3月31日(日)までです。**期限までに利用できなかったタクシー券は翌年度に繰り越すことができませんので、それぞれの窓口へ代金の払戻請求をしてください。**

払戻受付期限 **4月30日(火)まで**

持ち物 ●使用しなかったタクシー券 ●振込先口座番号(返金は口座振込のみとなります)

問い合わせ先
 ■ タクシー利用助成事業保健福祉課介護高齢係 (31) 2512
 ■ 障害者福祉タクシー利用助成事業保健福祉課福祉係 (32) 6522

高齢者運転免許証自主返納促進事業について

運転に不安を感じている高齢のかたの運転免許証の自主返納を支援するため、運転免許証を自主返納されたかたに対して、タクシー利用助成券を交付します。

対象者
 次の①・②の両方に該当するかた
 ①申請時に満70歳以上で御代田町に住民登録のあるかた
 ②令和3年4月1日以降に自主返納されたかた

支援内容
 一人一回に限り、タクシー利用助成券(1,000円分)を24枚交付します。
 ※このタクシー利用助成券の利用期限は、助成券の交付を受けた日の属する年度の翌年度末までです。

申請方法
 申請書に、自主返納時に運転免許センターなどで交付された運転免許証取消通知書の写しを添付し、企画財政課企画係(2階13番窓口)までご提出ください。
 申請書は窓口および町ホームページで取得できます。

問い合わせ先 企画財政課企画係(32)3112



市川 翼 議員

クラス内での通告書まとめを通じて
 私のクラスでは各班とても早く通告書をまとめ提出していました。自分たちの班は焦りつつも最後の最後まで皆で案を出し合い考えていました。
 でもじっくり考える時間があつたおかげで自分にとつても貴重な経験ができました。

議員として議会に参加して
 経験させていただけで良かったです。
 今回私は代表として前に立ち質問するという経験をさせていただきました。
 私は人前で質問する事をやっていたことがなかったため、ずっと緊張していました。ですが自分の班の考えをしっかり伝え、それに対する町の意見を聞くことができ本当に良かったと思います。貴重な体験をさせていただけてとてもありがたかったです。

中学生の感想

クラス内での通告書まとめを通じて
 通告する代表グループの1人として、通告の内容、本番の原稿を考えた者として自分の住むこの御代田町について多くの行政に関する情報を知れたし、国が動く仕組みも関連付けられてとても面白い活動ができました。
 3年後選挙権を得た時にまたこの時の活動を生かして御代田町の未来、国の未来についてよく考え1票を投じていきたいと思った。

模擬議会を傍聴して
 中学生という身で本物の行政が動いていく議会という場の空気が知れたのはとても貴重な経験だと思ふ。
 通告ではこちらの質問に対し現状を踏まえながら町民である我々の意見を取り入れようと最善を尽くすとの回答があり改めて民主主義というものに感じました。
 また通告を考える時には分からなかった具体的な課題なども知れて政治について勉強になりました。



中根 一海 議員

クラス内での通告書まとめを通じて
 調べてみると、自分で考えたテーマなのに分からなかった事が山ほどあり、それを調べ上げるのは骨が折れる作業でした。
 また分からない事をしっかり調べた。大切さについても再確認出来ました。

議員として議会に参加して
 僕は議員として議会に参加させてもらい、とてもいい経験をさせてもらいました。
 実際の議会の雰囲気を感じて緊張しました。正直震えていたのがバレないか不安でもありました。ですが言葉の話し方がよく意識して質問席に立つことができました。
 実際の町が抱える問題や、自分の興味を持った事をテーマに聞くことができてよかったです。今までより町の事に興味を持てた瞬間でした。

河副 凧沙 さん

クラス内での通告書まとめを通じて
 世代など立場が違ってても共通する課題、みんなが解決を求め課題を見つけることは難しかった。
 町民についてしっかり考えられていて、重大な問題はなるべくないようにされているのだなあと感じた。
 私のグループでは公園などのゴミについて公園を使用する子ども目線から考えたが、他の視点から解決策を考えてもよかったです。

模擬議会を傍聴して
 議会での質疑応答を聞いて、町民の生活や町のためにたくさん事を考える中で、町が運営されている事が分かった。代表の人たちの質問も私たち中学生、高齢者、子育て世帯などさまざまな視点から考えられていた。町民の生活や町の状態を向上させるために議会のようなさまざまな問題を話し合う場はとても大切だと感じた。